

総務省報告様式
※網掛け部分は公表の必須項目

	BB	CATV
⑳提供サービス内容及び料金	工事費用 : 18,000円 契約料 : 800円 フレッツ光ネクスト: 月額: 5,200円	1世帯年額 2,700円
㉑これまでの加入促進の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年、23年パソコン教室の開催 ・平成23年2月～平成23年9月まで指導員3名を配置し集落での操作指導を実施した。 ・平成22年度村広報誌に事業の説明及び光ブロードバンドの特徴などを掲載。 ・平成23年度村広報紙にIP電話の操作説明を掲載。 ・平成23年IP電話の愛称を投票により決定。「こあに電話」に決まる。 	
㉒成果	○成果 <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルディバイトの解消 ・地上デジタル放送移行に伴う難視聴地域の解消 	
㉓効果	<ul style="list-style-type: none"> ・都市部との情報格差の解消が計られた。 ・村内全世帯に配置したIP電話を使用することによりいつでも、誰とでも情報交換が可能になり、住民同士の交流も盛んになった。 ・IP告知端末の設置により防災情報の提供が迅速になった。 ・高齢者の一人世帯への見守りを行うことが可能になった。 ・村内イベントの情報や熊出没などの注意喚起が素早く行うことが出来るようになった。 	
㉔評価及び課題	<p>光ブロードバンド環境の構築により居住地域による情報格差の解消と高速インターネットの使用が可能になり住民の生活が豊かになった。</p> <p>IP告知放送システムによる村民への行政連絡、迅速な防災情報の提供を行うことができた。</p> <p>地上波テレビ放送の難視聴地域の解消ができた。</p> <p>加入世帯数100%を目指していたが、若い世代が流出し高齢者世帯が多いためブロードバンドに触れる機会が減少しており、そのことが最終目標を達成できなかった要因の一つと想定される。</p>	

総務省報告様式
※網掛け部分は公表の必須項目

	BB	CATV
㊥今後の取組 及び 方向性	<p>・ブロードバンド基盤の維持管理の経費負担が増加することが予想されることで財政を圧迫することが懸念されるため、長期的な視野で管理方法を検討していきたい</p> <p>・IP告知システムをさらに活用しさらに細かい情報提供や行政情報以外の配信も検討していきたい。</p>	<p>・難視聴地域において、安定した放送を受信するためには必要不可欠である。地上デジタル放送は重要な情報源であるため今後も継続をしていきたい。</p>